

HIGASHIOSAKA CENTRAL ROTARY CLUB

(第2660地区)

WEEKLY BULLETIN

No. 6

東大阪中央ロータリークラブ

創立 昭和47年2月20日
例会日 毎週月曜日 12:30~
例会場所 シェラトン都ホテル大阪
事務所 大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-38
〒543-0027 ロイヤルパークス桃坂1112号
TEL. 06 (6772) 2320
FAX. 06 (6772) 2327
E-mail:hcrc@at.wakwak.com



会長 切石博之
会長ノミニー 浅野光男
副会長 宮崎康治
幹事 細川勝治
会報委員長 岡田忠彦

BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS 地域を育み大陸をつなぐ

2010~2011年度 国際ロータリー会長 レイ・クリンギンスミス

第1777例会 平成22年8月23日(月曜日) 第6号

本日の例会 8月23日(月)第3例会

- ◎ソング 「我等の生業」
- ◎卓話 「66歳の手習い」
(担当 藤原英夫会員)
- ◎本日の献立 フランス料理

次回の例会 8月30日(月)第4例会

- ◎卓話 「落語を十倍楽しむ方法」
ゲストスピーカー 日本料理 江戸堀
やまぐち代表 山口一儀様(大阪西南RC)
(担当 和田栗一良会員)
- ◎本日の献立 おまかせ定食

前回の例会記録 8月9日(月)第2例会

- ◎ピジター 大阪東南RC 三野文男氏

会長挨拶 会長 切石博之

去る8月2日、山本会員がご逝去されました。あの「酒は白雪」の美声をもう聞く事が出来なくなり、私たちの記憶になってしまったのかと思うと、懐かしく感慨深いものがあります。山本会員のご冥福を心からお祈り申し上げます。

今日は8月9日、長崎に原爆が投下された日です。先週も、私の思いをお話させて頂きましたが、今日も個人的な思いをお話したいと思います。長崎は江戸幕府の鎖国の時代から、海外に門戸を唯一開いたところでもあります。町を歩けば眼鏡橋・オランダ坂・グラバー邸・浦上天守堂・遊廓丸山の花月等々の異国情緒があふれています。長崎の港は鶴の港と異名を持つ形の

よい美しい港であります。町には路面電車も走っていて長崎の楽しい乗物であります。長崎は美味しいものもあります。長崎の卓袱料理、長崎カステラ・長崎チャンポン等の頭に長崎のついたものが多いようです。また、長崎を題材にした歌謡曲も数多くあります。

長崎ブルース 青江三奈
長崎は今日も雨だった クールファイブ
長崎の人 春日八郎
長崎のザボン売り 小畑実
長崎の鐘 藤山一郎
中でも「長崎の鐘」は心に強く残っています。
作詞 サトー・ハチロー 作曲 小関裕而
唄 藤山一郎

この歌詞と曲は「永井隆博士」の愛する妻、緑夫人が原爆により一瞬にして骨片と化し、自宅に戻った永井博士がその骨片を拾い集める姿を思う時、この歌詞に込められた哀しみが伝わり、日本人の持つ独特の感性に響いてくるものがあります。原爆に対する大いなる怒りが沸いて参ります。今日、8月9日、長崎の原爆の日を遠い昔と思わず、今も現実にある核の恐怖を如何に解消するのか、日本人として、ロータリアンとして思い致す必要があると思います。

ところで俳句では、原爆の日を原爆忌・広島忌・長崎忌と呼びます。

原爆忌子がかげろうに消えゆけり 石原八束
背泳ぎに空を見ている原爆忌 大森理恵

幹事報告

幹事 細川勝治

1. 次週、8月16日(月)は定款による特別休会です。ご確認の程よろしくお願い致します。
2. 他クラブ例会変更・休会の案内を掲示しています。

出席報告

本日の会員数	39名
本日の出席者数	26名
本日の出席規定適用免除会員	11名
本日の出席率	78.79%
7月26日の修正出席率	85.29%

SAAニコニコ箱

岡本副SAA

切石会長 新入会員、イニシャルスピーチよろしく。
細川幹事 新入会員の入会を祝して。
瀧田会員 オハズカシイ報告です。昨8月8日、飛鳥C.CのBクラス月例で、TeeShottで4OBとゴルフを始めて、初めて13を叩きました。

委員会報告

米山記念奨学委員会

委員長 松岡 武

8月7日(土)に菓業年金会館にて米山奨学委員会の勉強会が、午前10時より12時まで2時間ありました。全国のロータリアンの著しい減少の為に寄付金が不足して居ります。そこでどうすれば寄付金が集められるか、といいますが今回のテーマでした。各クラブ、各メンバーの事情がいろいろあるでしょうし、又、奨学生自身の出身国とか質とか考え方はあるでしょうけど、我々ロータリアンの基本は青年の育成という民間レベルの国際貢献ですので、何卒平年寄付より少しのアップでもお願い致します。

卓話 「イニシャルスピーチ」 岡本慎一

私は、有江元会員に東大阪中央ロータリークラブをご紹介頂き、有江元会員と瀧田会員のご推薦を受け、皆様にご承認頂き入会させて頂きました。1972年3月10日、大阪に生まれ、第二次ベビーブーム時代に生まれた、いわゆる団塊ジュニアです。小さい頃から、警察官になることが夢で、それに向けて高校時代は柔道に明け暮れ、大学は法学部に進学しましたが、大学時代に方向転換し、弁護士を目指すようになりました。家族は、妻と小学生の男子二人の4人家族です。私の仕事は、弁護士業ですが、法律事務所の所長の他に、国際協力を行っている社団法人の評議員や、社会福祉法人の監事等の職務も行っています。

私を取り扱っている事件は多種多様です。個人が依頼者になる事件としては、離婚、遺言・相続、交通事故やその他の事故、労働事件、自己破産等の借金問題、高齢者の財産管理、刑事事件、少年事件等です。企業が依頼者の事件としては、債権回収・保全、契約書作成、取引上のトラブル、不動産に関するトラブル、知的財産に関する相談等があります。最近の裁判案件は、労働事件が少し多めになっています。仕事上のポリシーとしては、当然のことですが1件1件の事件に全力を尽くすということを心がけるようにしています。以前事件を依頼された方が、知り合いを紹介してくれるというケースが増えてきました。依頼者との間で、仕

事を通して良い人間関係を築き上げることが私にとって財産にもなっています。時々、自分が取り扱った事件の結果等が、専門雑誌で紹介されたり、新聞等で報道されたりすることが、ささやかな成果であると考えています。最近では、「季刊刑事弁護」という雑誌で紹介されました。また、依頼者に「先生にお願いして良かった」と、泣いて喜んでもらえることがあると、自分の仕事の醍醐味であると思います。そのような事を考えながら、日々の職務に取り組んでいます。

ロータリークラブに入会して1年と少しが経ちました。私は決して要領のよい人間ではありませんが、事業者の先輩方が、私の成長を温かく見守って下さっており、激励を頂くなどして、感激しています。自分の人生において、今この時期にロータリーの皆様と出会えたことは、非常に意義深いことだと実感しています。ありがとうございます。

和田吉成

今年2月に細川氏、小林氏の紹介により入会させて頂きました。私は昭和29年8月15日に福井県南条郡南越前町で3人兄弟の末っ子として生まれました。母は2年前に他界しましたが、父は85歳で元気に農作業をしています。昭和50年福井高専電気工学科を卒業、在学中はアルバイト、旅行で過ごし、5年間で北海道から沖縄までほぼ巡りました。卒業後は大阪で建築機械、主に水中ポンプの販売会社に就職し、採石場、生コンプラント、養殖場、釣り堀、染色工場とか色々なところに営業に行きました。そのうちに付帯工事も請負いするようになり、ゴルフ場の散水設備、水源設備等手掛けてきました。

そのうち、ひょんなことから防災関係の仕事に誘われ、主にビル、工場等の防災設備など手掛けることになり、八尾にある会社に移りました。そこで3年間一生懸命働き、昭和58年2月に独立し、和田設備工業を設立しました。年間340日、1日20時間働き、3年で3億円という目標をもちながら寝ないで働きましたが、突然の税務署来社に大幅に目標の変更となりました。私は40才で仕事を引退するのが夢でしたが、断念せざるを得なくなりました。

これまでの仕事の中で主に印象に残っているのが那智神宮の散水設備で、神社の裏山から導水し、山道まで消火栓を移設し、社殿のひわだに山火事による延焼を防ぐため散水するための設備、そして天王寺の一心寺の本殿の軒下および床下などに火災の延焼を防ぐ散水設備などをしました。現在、会社の業務は跡取りにほとんど任せて、毎日ゴルフ、魚釣りと家内の守りにいそしんでいます。今後は世の中の為、人の為になるよう日々精進し、生きていこうと思っています。今後とも御指導賜りますよう、よろしくお願い致します。※紙面の都合上、要約させて頂きました。